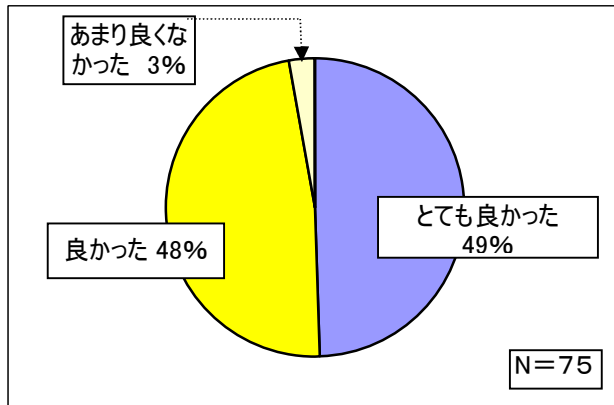


【企業・団体】

平成25年度「学校支援メニューフェア」アンケート集計結果

■期日:平成25年8月9日(金) ■会場:ピアザ淡海
■対象:メニューフェア参加企業・団体(75団体より回答)

1 今回の学校支援メニューフェア(ブース出展)はいかがでしたか？



理由等自由記述欄より

以下、アンケートの記述欄から抜粋して紹介します。
なお、記述内容により、複数のカテゴリーに分けてあります。

【教職員の関心】

- ・ 関心を持ってくださる先生が多く、質問も具体的で講座のことを良く分かって頂けたように思う。
- ・ 興味をもち「是非依頼したい」と申し出てもらえる先生方もいたので、新規開拓のよい機会ではある。
- ・ 先生方も目標をもって来られており、関心を持って話を聞いてもらった。

【教職員との意見交換】

- ・ 私達の活動の思いを伝えさせていただき、参加の先生の思いも聴かせていただく機会であった。
- ・ 先生と具体的なお話ができる、とても良い機会だった。
- ・ 先生方にどのような支援の仕方が必要であるか、などを知ることができ、今後の参考になった。
- ・ 学校の先生に、直接見ていただける機会はなかなかないので、貴重な場となった。いつもより沢山の先生にご覧いただけたので、ありがたいと思う。
- ・ 現場の教員の要望(社会人講師に何を望んでいるのか)について、話を聴けてよかった。
- ・ 活動に関心をもっていただけた。具体的に講座内容をお話させていただくことが出来、活動についてご理解いただけた。
- ・ 先生方とふれあえて、直接話すことでお互いの思いを語る事ができた。

【支援者間の交流】(企業・団体の方を、以下「支援者」と表記させていただくことがあります)

- ・ 異分野の団体の活動を知ることができ、今後の活動の参考になった。
- ・ 小さい部屋で各ブースも近く、来られている企業さんとも良い意見交換が出来た。
- ・ 様々な団体、個人と情報交換、又は団体を知る事ができて、大変参考になった。

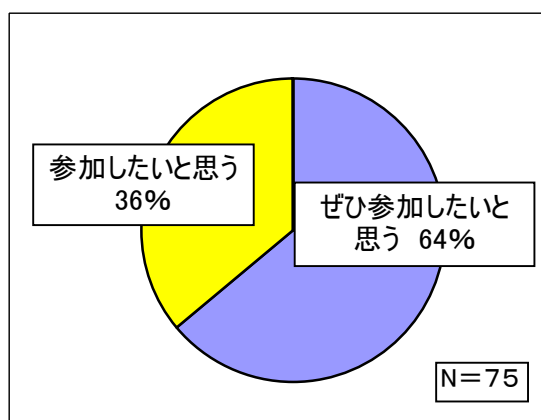
【周知・新規開拓・PRについて】

- ・ 日頃、直接お会いする機会のない離れた地域の先生方にも、直接お話ししてPRさせてもらうことができた。
- ・ 熱心に問い合わせくださる先生の中で、これまで縁がない学校(県北部)からご質問いただいた。今後の広がりを感じる。
- ・ 学校現場の先生方に直にお話するのはとても意義深いことで、ありがたいチャンスだった。

【その他】

- ・ パーテーションがもう少し大きいとありがたい。
- ・ 今年は、学び発見と日を分けていただいたので、先生方とゆっくりと時間をかけて対応できた。
- ・ スペース等もあり、広いブースで説明しやすかった。

2 今回のような機会があれば、また参加したいと思われませんか。



理由等自由記述欄より

- ・ 実際に説明しないと理解していただけないこともあるので、このような機会があれば積極的に参加したいと思う。
- ・ 自所属だけで、こういった啓発の場を設けることは難しく、こういったフェアは有り難い。
- ・ 近江八幡市でメニューフェアが継続実施で成果が上がっている。大津市での開催なので、市町村でのメニューフェア拡大へと広げていくようにできたらと思う。
- ・ 今回の先生方の意見をお聞きしたので、それを参考に、今後も支援の仕方を考えていきたいと思う。
- ・ 周知には時間がかかる。また、先生方も異動されますので、この機会は息長く続けていただくようお願いします。
- ・ 当社をもっと知ってもらいたいので、当社のことを公開できる場面があれば、どんどん参加させていただく。
- ・ 学校の先生方と交流できる機会が普段ないので、とてもありがたいです。
- ・ 効率的に対象をしぼった広報ができる。
- ・ 社会貢献活動がPRできる。
- ・ 先生方の興味や授業構成に対する考え方や関心の差はあったが、館が学校現場に開かれたプログラムを行っていることを知ってもらえる機会である。先生方の思いを聴けることも貴重です。

3 その他、お気づきの点があればご記入ください。

【メニューフェアに関わって】

- ・ もっと多くの機会を提供いただければと思う。
- ・ ブースの間隔をもう少しあけていただければありがたいと感じた。
- ・ もう少し、時間が長くてよかった。
- ・ 高校の先生が少なかったので、バランスがもうちょっと考慮できれば。
- ・ 名札のひもの色分けとブースへの周知はとても対応しやすかった。名札のひもで校種分けしていただいて、会話の糸口がを見つけやすかった。今年はとても流れがスムーズだった。
- ・ 年々進化して、とても良い機会になったと思う。
- ・ せっかく出会えましたのに、ご連絡できないので、先生の名刺をいただきたい。
- ・ ブースの配置は、かべぎわを背をむけたほうが見やすいと思った。今回入口だったので、奥の方は呼び込みしづらかったのではないかと思った。

【その他全般に関わって】

- ・ 支援側が、学校の授業プログラムの指導案について、総合的な学習について…など、先生との打ち合わせがスムーズに認識を深めるためにも、支援者の研修が必須と思う。

【しが学校支援センターより】

参加者の、メニューに対する満足度は高かった。教員に対して直接メニューを説明し、意見交換できたことによると思われる。また、今年度は、教員の参加者が200人を越え、多くの教員が「興味をもって」意見交換できたことが満足度につながったと考える。

今後の参加希望についての問いに対し、全支援者が「参加したい」と回答した。教職員に直接PRでき、ニーズを把握できるからと思う。また、今後の取組や成果を発表する場所としてもこのメニューフェアを利用したいと考えておられるようだ。

今年度は、「しが☆まなび☆発見！」との同時開催ではなかった。その分、ブース展示の会場を確保し、同一分野は、できる限り同じ会場で展示をしていただいた。ブース展示の配置、広さは検討を要するが、パネル数に限りがあり工夫が必要である。